



平成 27 年 5 月 11 日

各 位

会社名 株式会社 日本触媒  
代表者名 代表取締役社長 池田 全徳  
(コード番号 4114 東証第 1 部)  
問合せ先 総務部長 和田 輝久  
(TEL 06-6223-9111)

ベルギー子会社 NIPPON SHOKUBAI EUROPE N.V.における  
高吸水性樹脂製造設備の増強およびアクリル酸製造設備建設のお知らせ

当社は、本年 5 月 11 日開催の取締役会において、ベルギー子会社 NIPPON SHOKUBAI EUROPE N.V. (NSE) での高吸水性樹脂 (SAP) 製造設備 (年産 10 万トン) の増強、およびその主原料のアクリル酸 (AA) 製造設備 (年産 10 万トン) を新設することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 背景および投資目的

当社のコア事業のひとつである SAP は、紙おむつの原料として堅調な需要の伸びを示しております。この伸びに応じ供給体制を拡充する為、従来より生産性を向上させた最新技術を採用し、2016 年 6 月完工予定で姫路製造所にて年産 5 万トンプラントの建設を行っております。

昨年 4 月に発表した長期経営計画「新生日本触媒 2020」に沿って、2018 年操業開始をめどに大型増設の検討を行って参りましたが、ベルギーの子会社 NSE にて増設することが最適であるとの判断に至りました。

欧州におきましては、中欧・東欧圏を中心に堅調な伸びが見込まれている中で、SAP を増設するだけでなく、その主原料である AA を含めた投資を行うことにより、グローバルな安定供給体制がより強化されます。

これによりまして、本投資後の当社グループの SAP 年間生産能力は世界合計で 71 万トン/年 (国内 37 万トン/年、海外 34 万トン/年) となり、トップサプライヤーとしての地位をより強固にしております。

(参考) AA の増設後の当社グループ年間生産能力は 88 万トン/年 (国内 54 万トン/年、海外 34 万トン/年)

## 2. 投資の内容

生産能力	——	SAP 10 万トン / 年（既存能力 6 万トン/年と合わせて計 16 万トン/年の生産能力となる） AA 10 万トン / 年（新設）
時期	——	2017 年 10 月末完工、2018 年 5 月商業運転開始
場所	——	NSE 既存敷地内
設備投資等	——	約 350 百万ユーロ

## 3. NSE の概要

社名	NIPPON SHOKUBAI EUROPE N.V.	
所在地	ベルギー王国アントワープ州（本社および工場）	
代表者名	社長 八谷 秀孝（Hidetaka YATAGAI）	
設立	1999 年 2 月	
資本金	43 百万ユーロ（払込資本金）	当社 100%出資
主な事業内容	SAP の製造・販売	
従業員数	95 名（2014 年 12 月末現在）	

## 4. 業績に与える影響

今年度、来年度の業績予想には何ら影響を与えるものではありませんが、2018 年度以降の業績は、上記設備を有効に活用し、既存の AA およびアクリル酸エステル事業とのバランスを取りながら収益確保を図ってまいります。

以上